

山梨県水産技術センター・研究課題事前評価表

山梨県水産技術センター課題評価委員会(2011.9.27)

試験・研究課題名:ニシキゴイ稚魚飼育におけるハエサナギの投与効果

大課題名:養殖効率の向上

小課題名:ニシキゴイ稚魚の飼育成績向上

細目課題ニシキゴイ稚魚飼育におけるハエサナギの投与効果

担当者名:主任研究員 青柳 敏裕

評価項目	評価点	指摘事項
1 課題設定の必要性 (背景、社会的ニーズ)	5/5	山梨県は有数のニシキゴイ産地であり、歩留まり改善の必要性は高い。
2 課題の新規性、独創性	5/5	サナギ投与は新規性が高い。
3 目的・内容の整合性 妥当性	4/5	優良魚と非優良魚の生残率の違いについても検討してほしい。
4 研究手法の的確性、 技術的可能性	4/5	研究手法は的確である。
5 成果の期待度	5/5	成果に大いに期待したい。
総合評価	4.6/5	淡水魚資源の研究と有効利用に大いに取り組んで頂きたい。

「注」 評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

ニシキゴイは、県内養殖業の重要魚種であるので、安定生産に寄与していきたい。

形付魚(優良魚)と雑(非優良魚)の生残率の違いについても、検討していきたい。